

「私は英雄なんかじゃない」

「私」は英雄なんかじゃない 商業利用される愛国心

リンチ 米上等兵

情報操作 メディアが増幅

●「間違っている」の聞き取りをもとに、元
△20年間、誰も私の名
前なんか知らなかった。記者のリック・ブラッ
それが、私がサインを
求めている。でも、私は
英雄なんかじゃない。た
だの生残りの。そこでこ
を返さる、夜も眠れな
くた。

●「間違っている」の聞き取りをもとに、元
△20年間、誰も私の名
前なんか知らなかった。記者のリック・ブラッ
それが、私がサインを
求めている。でも、私は
英雄なんかじゃない。た
だの生残りの。そこでこ
を返さる、夜も眠れな
くた。

●「間違っている」の聞き取りをもとに、元
△20年間、誰も私の名
前なんか知らなかった。記者のリック・ブラッ
それが、私がサインを
求めている。でも、私は
英雄なんかじゃない。た
だの生残りの。そこでこ
を返さる、夜も眠れな
くた。



「私がしていないことを手柄にしようとは思わない」と語るリンチさん=ニューヨークで11日、A P

戦争宣伝の「疑念」を証明

ジョージワシントン大
フェルドスタイン
准教授

戦争宣伝とリンチさん
をめぐる報道の問題
について、米ジョージ・ワ
シントン大のマーク・フ
エルドスタイン准教授
(メディア論) Ⅱ 写真Ⅱ
に聞いた。

——リンチさんが初め
て自らの言葉を語りまし

た。その意味は、
◆多くの人はアッシュ
政権が戦争の支持を得
るためのプロパガンダを
たてたのではないかと疑
念を持っていた。リンチ
さんの言葉はそれを証明
する形になった。かわい

い金髪の女性だったのは
偶然ではない。軍にとっ
て「世論」は陸海空の戦
場と同じように重大な戦
線だ。だが、不幸にも多
くの軍があった。

——メディアの側にも
責任がありますか。

◆物語の真実性に疑問
が生じた後も、一部のメ
ディアは誇張された物語
を利用しようとした。疑

「間違っている」の聞き取りをもとに、元
△20年間、誰も私の名
前なんか知らなかった。記者のリック・ブラッ
それが、私がサインを
求めている。でも、私は
英雄なんかじゃない。た
だの生残りの。そこでこ
を返さる、夜も眠れな
くた。

必要があったのか。間違
っている。リンチさん
ル化された取り扱いへの
不信感をあらわにした。
リンチさんは自分を救
ってくれた米軍特殊部隊
に感謝しながらも、イ
ラク側の病院関係者から不
当な処遇を受けたことは
なく、看護師が歌で慰め
てくれたことなどを淡々
と証言した。ロマンティ
・ポストのコラムニス
ト、リチャード・コーエ
ン氏は「彼女は戦争宣伝
の操り人形になることを
拒んだ。イラクでの行動
ではなく、真実を語った
ことで英雄になった」と
礼賛した。

●責任
マイヤー=米統合参謀
本部議長は今日21日、国
防総省職員との意見交換
会でリンチさんをめぐる
情報操作疑惑に触れ、「物
語を誇張したのは軍では
なく、メディアだ」と反
論した。軍が作戦行動を
「ビデオなど」記録す
るのは珍しいことではな
く、軍の広報担当者は
疑の事実を公表しただけ

リンチさんは「お金が目
的ではない」と証明して
いる。しかし、観衆者の
ブランク氏は100万
(約1億800万円)を
折半することに、同
部隊で戦死した兵士の
遺族の間には反発も広が
っている。

リンチさんによらば、例
えば、C Bのテレビは系
列下にある若者に人気の
テレビ局でリンチさんが
司会を務める1時間の音
楽番組を制作することな
どを提示し、スターへの
道を待ち構えていたとい
う。

リンチさんは今年、全
米で最も人気のある
価値の高い人物といわれ
てきた。実現すれば、そ
の大半は視聴率と広告収入
に換わる。米軍では高
額な金銭的対価を得る取
材が「チェックブック」の
切手として時、問題作
として時、問題作する
が、A P連隊の1回の
(ペンタビュ) 競争は
流血の格闘技のようにな
った。これまでも「録音
とがな」というクラン
フ社の担当者の証言が
し、激しさを伝えている。
一方、操作されたリ
ンチさんの「物語」につ
いては、ワシントン・ポ
ストやA P通信が現地の
病院のイラク人医師の
直接取材を通じて詳細な
検証報道を実施し、米陸
軍側の情報に疑念を
初め、リンチさんの回
顧録と肉声は、それを裏
付ける結果になった。

リンチさんは8月に陸
隊し、今もリハビリを続
けている。来年6月、陸
軍時代の同僚と結婚する
予定という。

